



その瞬間に、東芝。

5年分の全記事を
秒速150万件で。

この検索の速さは、「TX1」の性能と、記者の勘を活かした
検索システムが揃って初めて実現できるのです。

東京スポーツ新聞社 情報システム部 部長 吉良輝夫様

東京スポーツ新聞社様で導入。

今日の出来事を、今日の紙面に活かす。
東芝ソリューションのXMLデータベース「TX1」をエンジンとした
コンテンツDBシステムが、「東スポ」をもっともっと面白くする。

ユニークな視点によるオリジナリティに満ちた切り口で、他にはない“スポーツ娛樂紙”として人気の「東スポ」。東京スポーツ新聞社では、そのような「東スポ」の紙面の特異性から、記者が新たな記事を作成する際に、資料をすぐに参照できる独自のコンテンツDB(データベース)システムの構築に踏み切った。そのプロジェクトにパートナーとして参加したのが、東芝ソリューションである。使い勝手を第一に考えたシステムのエンジンには、非定型データもそのまま格納でき、しかも、蓄積された膨大な記事の中から必要な情報を高速で検索できる東芝ソリューションのXMLデータベース「TX1」を採用。また、長年の経験から培われた、人間の勘に基づく有効な検索キーワードを、コンテンツにどんどん紐付けていける仕組みも用意された。こうして稼動を始めた「東スポ」のコンテンツDBシステム。次の段階では、蓄積したものを使いつぶしていくかが問われる。ここまで、高いレベルで期待を超えてきた東芝ソリューションへの要望は、尽きることがない。

東芝ソリューションのコンテンツDBシステム。

Powered by **TX1**
High-speed × Terabyte XML Database